

平成 19 年秋季特別展

ひゅうが さつま おおすみ  
日向・薩摩・大隅の原像  
— 南九州の弥生文化 —

南九州では、広大な海に育まれた温暖な気候のもと、シラス台地の発達する独特の風土において、南からそして北からの多様な文化の交流がなされ、その中で花卉形住居などに代表される独特の弥生文化が形成されました。

今回の特別展では南九州の弥生文化を多彩な視点から見つめ、日向・薩摩・大隅と呼ばれたこの地の原像に迫ります。さらに旧石器時代・縄紋時代から古墳時代・古代にいたるまでを、ひとつの流れでとらえ、その中で南九州の弥生文化を考えます。

弥生文化が語る、魅力あふれる南九州の姿をぜひご覧ください。

会 期	2007 年 9 月 29 日 (土) ~ 12 月 9 日 (日)
会 場	大阪府立弥生文化博物館 (和泉市池上町 4 丁目 8-27 0725-46-2162)
主 催	大阪府立弥生文化博物館・日本経済新聞社
後 援	宮崎県・宮崎県教育委員会・鹿児島県・鹿児島県教育委員会・和泉市・和泉市教育委員会・泉大津市・泉大津市教育委員会・財団法人大阪 21 世紀協会・テレビ大阪
協 賛	株式会社国際交流サービス
協 力	宮崎県大阪事務所・鹿児島県大阪事務所・霧島酒造株式会社・田苑酒造株式会社
入 館 料	一般 600 円 65 歳以上・高大生 400 円 ※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその介助者 1 名は無料 ※20 名様以上の団体は 2 割引
開館時間	午前 9 時 30 分~午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日	毎週月曜日 (休日の場合は開館し、翌火曜日が休館) <会期中の休館日>10/1 (月) 9 (火) 15 (月) 22 (月) 29 (月) 11/5 (月) 12 (月) 19 (月) 26 (月) 12/3 (月)
アクセス	JR 阪和線「信太山 (しのだやま)」駅下車 西へ約 600m 南海本線「松ノ浜」駅下車 東へ約 1,500m 国道 26 号線「池上町」交差点 南西角

## I. 畿内からみた南九州

---

## II. 森と海 そして台地—南九州文化の礎—

---

1. 黒潮の海 森の山 広がる台地
2. シラス台地の「原（ばる）」と「迫（さこ）」
3. 地層にみる火山噴火

## III. 弥生の前に—南九州の旧石器・縄紋文化—

---

1. 槍から弓矢へ
2. 栄える縄紋文化—上野原遺跡とその時代—
3. 広がる縄紋世界

## IV. 南九州弥生文化の実像

---

1. 縄紋から弥生へ
  - 1) 畑と水田
  - 2) 大陸とのつながり
  - 3) 器にのこる布と網
2. 弥生到来
  - 1) 日向
  - 2) 薩摩
  - 3) 大隅
3. 貝装飾の美—種子島の広田遺跡—
4. 土器にみる交流
5. 弥生から古墳へ
  - 1) 日向
  - 2) 薩摩と大隅
6. 南の絵画
7. 南の墓制

## V. 弥生の上に—古墳・古代の南九州

---

1. 伝統の器
2. 地下式横穴墓の世界
3. 薩摩国・大隅国の成立

## VI. 民俗からみた南九州

---

1. 受け継ぐもの 変わりゆくもの
2. ラオスと鹿児島類似—竹の民俗資料から—

## 特別講演会

- 9月30日(日) 「東アジアの中の広田遺跡」 金関 恕(当館館長)
- 10月 7日(日) 「『倭国・狗奴国』論」 水野正好(財団法人大阪府文化財センター理事長)
- 時 間 : いずれも午後2時~4時(受付は午後1時から)
- 場 所 : 弥生文化博物館 1階ホール
- 聴講料 : 無料(要入館料)
- 定 員 : 170名(当日先着順)

## 考古学セミナー

- 10月 8日(祝) 「南九州に栄えた縄紋文化—もう一つの縄紋文化論—」  
新東晃一(鹿児島県立埋蔵文化財センター次長兼南の縄文調査室室長)
- 10月21日(日) 「隼人・熊襲はやと くまそと古代国家」  
田中 聡(立命館大学文学部非常勤講師)
- 11月 4日(日) 「南九州の果実と結実~第3の弥生文化とそれから~」  
北郷泰道(宮崎県立西都原考古博物館総括学芸員)
- 12月 9日(日) 「竹の文化誌—南九州と東南アジアの比較の視座から—」  
川野和昭(鹿児島県歴史資料センター黎明館学芸課長)
- 時 間 : いずれも午後2時~4時(受付は午後1時から)
- 場 所 : 弥生文化博物館 1階ホール
- 聴講料 : 無料(要入館料)
- 定 員 : 170名(当日先着順)

## ワークショップ

- 10月13日(土) 「宮崎の赤石で矢じりをつくる—磨製石鏃ませいせきぞくづくり—」
- 10月27日(土) 同 上
- 11月24日(土) 「鹿児島の軽石で女神をつくる—軽石製岩偶かるいしせいがんぐうづくり—」
- 12月 8日(土) 同 上
- 時 間 : いずれも午後2時~3時(受付は午後1時から)
- 場 所 : 弥生文化博物館 地階セミナールーム
- 参加費 : 無料(要入館料)
- 定 員 : 20名(当日先着順)

## 遺跡見学ツアー

- 11月23日(祝) 「隼人の故地を大阪に訪ねて—八尾市かやぶり萱振を歩く—」
- 集合場所 : JR関西本線「久宝寺」駅 集合時間 : 午前10時
- 解 散 : 近鉄奈良線「若江岩田」駅 解散時間 : 午後0時30分頃
- 定 員 : 20名(要申込) 参加費 : 500円
- 申込方法 : 往復はがきあるいはFAXに、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号・FAX番号を明記のうえ、下記までお送りください。
- 〒594-0083 和泉市池上町4丁目8-27 弥生文化博物館遺跡見学ツアー係  
FAX.0725-46-2165 お問い合わせは TEL.0725-46-2162(同係まで)

## 学芸員による展示解説

会期中の毎週日曜日と祝休日

時 間 : 午前 11 時から

場 所 : 弥生文化博物館 2階特別展示室

## 展示にまつわる学芸員トーク

展示を担当した学芸員が、4回に分けて本展の注目点などを解説する。

10月 6日(土) 「火山と南の縄紋文化」

11月 10日(土) 「南九州の弥生文化(前半)」

11月 24日(土) 「南九州の弥生文化(後半)」

12月 1日(土) 「南九州の古墳時代・古代」

時 間 : いずれも午前 11 時～午前 11 時 40 分

場 所 : 弥生文化博物館 1階ホール

聴 講 料 : 無料(要入館料)

定 員 : 170名(当日先着順)

## 関連ミニギャラリー

「きっくいやんせ宮崎！」

宮崎県大阪事務所

青い空、広い海、山々がつくり出す雄大な自然…古事記や日本書紀にまつわる名所や高千穂神楽などの伝統芸能、四季折々に咲き誇る花々など、魅力ある宮崎県の姿をご紹介します。

10月 16日(火)～28日(日)

場 所 : 弥生文化博物館 エントランスホール

入 館 料 : 一般 600 円 65 歳以上・高大生 400 円

「江戸城無血開城を影で支えた『<sup>あつひめ</sup>篤姫』展 2008年NHK大河ドラマは鹿児島を舞台に始まります！」

鹿児島県大阪事務所

薩摩藩主・島津斉彬の養女として、鹿児島から江戸へ上り、徳川 13 代将軍・家定の御台所となった篤姫。宮尾登美子原作『天璋院篤姫』が、NHK2008 年大河ドラマに決定しました。大河ドラマの見どころを、一挙ご紹介します。

11月 13日(火)～25日(日)

場 所 : 弥生文化博物館 エントランスホール

入 館 料 : 一般 600 円 65 歳以上・高大生 400 円



【重要文化財】

貝符 篋佩状貝製品 ツノ貝製装身具  
弥生時代後期～古墳時代前期  
広田遺跡（鹿児島県南種子町）



【重要文化財】

彫画を有するオオニシ製腕輪  
弥生時代後期～古墳時代前期  
広田遺跡（鹿児島県南種子町）



絵画土器「動物を呑みこむ龍？」あるいは  
「水草と魚・カエルのいる水辺の風景？」

弥生時代後期

下郷遺跡（宮崎市）